

各位

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社  
代表者 代表取締役社長執行役員 中村 守孝  
(コード番号 8068)  
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 高橋 正行  
(TEL 03-3543-7711)

## 業績予想の修正(上方修正)および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年3月9日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2024年1月期通期連結業績予想数値の修正(2023年2月1日～2024年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	120,000	3,600	6,500	5,500	272.39
今回修正予想(B)	128,000	4,300	8,900	7,500	371.45
増減額(B-A)	8,000	700	2,400	2,000	
増減率(%)	6.7	19.4	36.9	36.4	
(ご参考)前期実績 (2023年1月期)	129,912	4,693	4,477	3,056	151.46

#### 修正の理由

2024年1月期の連結業績予想につきまして、売上高及び営業利益に関しては、部材供給不足下における好需要の反動や大口案件の終息、為替動向による影響等を考慮し、期初時点では前期実績を下回る見通しとしておりましたが、ICT・ソリューション分野が堅調に推移した当第1四半期連結累計期間の状況や、足元の事業動向等を総合的に勘案し、当初の見通しを修正することといたしました。また、当第1四半期連結会計期間より株式会社リョーサンを持分法適用関連会社化したことに伴い、当連結会計年度では、負ののれん発生益を含む持分法による投資損益を営業外収益に計上いたします。期初時点において、負ののれん発生益は暫定的に算定された金額31億円を計画に織り込み、持分法投資損益は未定としておりましたが、これらをそれぞれ確定額として42.1億円、見通し額として7.5億円を反映させることにより、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は期初計画を上回り、親会社株主に帰属する当期純利益については、会社設立以来の過去最高益となる見通しであります。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	60.00	—	60.00	120.00
今回修正予想	—	80.00	—	80.00	160.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (2023年1月期)	—	50.00	—	60.00	110.00

#### 修正の理由

配当予想につきましては、基本方針である純資産配当率(DOE):5%を目安とした安定的な配当の実施に則り、期初時点においては、DOE見通し:5.2%に相当する1株当たり120円の年間配当を予定しておりましたが、前出のとおり、当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益が会社設立以来の過去最高益となる見通しであることを踏まえ、第2四半期末及び期末配当をそれぞれ当初予定から20円増配し、年間配当金は1株当たり160円にすることといたしました。

注)上記の業績予想および配当予想における情報は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上